



めぐろ 区議会だより

2025年10月31日号 No.285

発行／目黒区議会事務局

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15

☎03-5722-9415 ☎03-5722-9335

🌐<https://www.city.meguro.tokyo.jp/kusei/kugikai/index.html>



区議会だより
発行月

4月

7月

10月

1月

次の発行は、令和8年1月9日の予定です

令和6年度決算を認定しました



区民の皆様からお預かりした
大切な税金がどう使われたか、
区長等への質疑を通して
審査しました。

令和6年度 決算審議の流れ

本会議

9月8日

本会議の限られた時間内に、決算の内容を詳細に審議することは難しいことから、決算特別委員会を設置し、付託^(※)しました。

※付託 より詳しく丁寧に議論する場へ審査を委ねること。

決算特別委員会

9月17・18・19日、22日、24・25日

議長と監査委員を除いた全議員で構成する決算特別委員会では、区長から提出された決算議案に対し、予算の適正な執行や行政効果などを審査しました。

その後、決算の認定について採決しました。

本会議

9月30日

委員長が、決算特別委員会の審査結果を報告しました。

各会派代表議員等が賛成・反対の意見を述べ、賛同を求めて討論を行いました。 [4面](#)

その後、決算を認定しました。 [6面](#)

令和7年第2回臨時会

目黒区立向原小学校等複合施設改築工事の請負契約ほか2件を可決

8月19日に1日間の日程で第2回臨時会を開催しました。

- 区長提出議案として提出された3件を審議の結果、原案どおり可決しました。 [6面](#)

令和7年第3回定例会

決算認定、補正予算等を可決

9月4日から30日までの27日間の日程で開催しました。

- 12人の議員が、区政の課題について一般質問を行いました。 [2・3面](#)
- 決算の審議に当たり、決算特別委員会(かいでん和弘委員長、橋本しょうへい副委員長)を設置しました。議長と監査委員2人を除く30人の委員が、令和6年度決算について6日間にわたり審査しました。 [4面](#)
- 区長提出議案として提出された25件、議員提出議案として提出された7件を審議の結果、全て原案どおり可決しました。 [6面](#)
- 陳情は審議の結果、1件を採択、3件を不採択、2件の撤回を承認したほか、12件を継続審査としました。 [6・7面](#)

一般質問と答弁

～各議員のコードから動画が視聴できます～

9月4日



地元の声を形に！臨機応変に
区民の命を守る取り組みを進めよ



自由民主党目黒区議団・区民の会 小林 かなこ 議員

木密地域における災害に強いまちづくり

問 46沿道まちづくり協議会(※1)からの要望について進捗を伺う。

区長 区としては、引き続き、都が地域に寄り添った対応をするよう調整役として協議会の活動を支援している。

問 目黒本町5丁目21番の寄付用地の今後の公園整備について伺う。

区長 次回検討会をオープンハウス形式(※2)で行う。パネル掲示で説明しながら意見交換し、整備内容を取りまとめる。

西小山の今後のまちづくりについて

問 西小山街づくり協議会(※3)の取り組みへの支援と、商店街の無電柱化を問う。

区長 防災機能や都市景観の向上、歩行空間の確保などの視点や、地元の検討状況等を踏まえ、支援を行う。

臨機応変な帰宅困難者対策について

問 区全体で一時滞在施設が足りない上、南部西部は統合新校舎が完成するまで避難所が使えない。非常時には中央体育館でも必要な対応をすべきでは。

区長 中央体育館は遺体収容所に指定しているが、発災直後は一時的な避難者の受け入れや必要な対応を行う。



学校にネッククーラー冷却用冷凍庫を、
部活動用製氷機を！



めぐろの未来をつくる会
(無所属・国民・維新) 吉野 正人 議員

問 熱中症対策として、小学校には冷凍庫、中学校には製氷機を整備せよ。

教育長 設置には多くの課題がある。学校からの意見も聞きながら、発達段階に応じて適切に対応していく。

問 視覚障害者の利便性と安全性向上のため、コード化点字ブロック(※4)の設置を進めるべきではないか。

区長 さまざまな機器を比較検討し、当事者にとって効果的な施策を進める。

問 来庁者から「スマートフォンがつながりにくい」との声がある。オンライン手続きの増加を踏まえ、庁舎内の通信環境の現状と改善の取り組み状況を問う。

区長 総合庁舎は電波がつながりにくい状況だが、改善に向けて取り組む。

問 区立小・中学校の副校長補佐に教員経験者を活用せよ。

教育長 副校長が本来業務に専念できる環境を整え、教育活動と教職員・子どもたちのウェルビーイングを高める。

問 保護者が混乱することのないよう、学校評価アンケートの公開方法に一定の基準を設けるべきではないか。

教育長 教育活動の改善につなげるため、成果と課題を記載し、保護者に分かりやすく説明するよう指導する。

問 中学校の部活動の地域連携・地域移行を進めるため、方針を示し、予算措置をしっかりと行え。

教育長 アンケート調査の結果やモデル校の検証を踏まえ、検討する。



地域住民の声をしっかりと聞いて
区政に反映せよ



公明党目黒区議団 武藤 まさひろ 議員

問 電位治療器を中央・南部・西部地区にも設置せよ。

区長 場所の確保や費用負担など、さまざまな課題があるため、設置しない。

問 旅館業法に基づく旅館開設時にも、近隣住民への周知を義務化せよ。

区長 ゴミ出し等が原因で苦情やトラブルが発生する場合があるため、事業

者に義務付けを行う方向で検討する。

問 リチウムイオン電池などの発火事故の危険性がなかなか区民に認識されづらいと感じている。もう少し身近に思えるよう分かりやすく周知できないか。

区長 パンフレットや区報で注意喚起するとともに、環境学習の中で分別収集の重要性について周知する。



聴覚障害や手話の理解促進、
施設建て替えの跡地利用



立憲民主・目黒フォーラム 橋本 しょうへい 議員

問 今年は区の手話言語条例制定やデフリンピック(※5)開催など、聴覚障害や手話への理解促進には大きな機会。一過性のイベントに終わらないでほしいが、区の取り組みは。

区長 デフリンピックを通じて醸成された関心やつながりを生かし、共生社会の実現に向けて、聴覚障害への理解促進や手話の普及啓発を一層推進する。

問 来年の手話通訳養成講座の申し込みをどのように工夫するか。さらに共生社会の実現に向け、この機会をどう生かすか。

区長 今後は、申し込み時に情報提供希望欄を設け、手話サークルや関連イベントの情報をプッシュ型で案内するな

ど、目黒区聴覚障害者協会と協議しつつ、検討していく。

問 小学校の建て替えに際して住区センターを一体化していく場合、その跡地の活用として、防災やみどりの形成などの視点から不燃化や緑被率(※6)向上、空き地の確保の観点から公園という選択肢もあり得る。区の認識は。また立地や用途地域などの利点や制限を踏まえ、どのような選択肢があるか、改めて示されたい。

区長 それぞれの跡地の特性に応じて、区有施設見直し方針および計画の改定に向けて、経営的視点での区有資産活用の検討を深め、最適な利活用に向けたルールを整理する。



戦争記録を広め、公契約条例の
下限額アップ、多文化共生促進を



日本共産党目黒区議団 岩崎 ふみひろ 議員

戦争記録を後世に

問 空襲被害の実態調査をはじめ、戦争記録の大規模な活用を進めるべきだが、いかがか。

区長 「空襲記」(※7)などの記録やめぐろ歴史資料館で収蔵している貴重な資料等を活用し、戦争の悲惨さ、平和の大切さを広く周知していく。

問 戦争遺跡の保存と平和マップの作成を進めるべきだが、伺う。

区長 戦争遺跡の情報収集や資料の精査が必要であり現状では困難である。

公契約条例(※8)について

問 特に他区と比べて差が付き始めている業務委託・指定管理の労働報酬下限額を引き上げるべきだが、伺う。

区長 公契約審議会の答申を尊重し、適切に対応していく。

問 公契約条例の施行状況について、事業者、労働者向けにアンケートを行うべきだが、いかがか。

区長 事業者向けは今年度実施する。労働者向け調査は、他自治体の例を参考に検討する。

多文化共生を進めよ

問 区として外国人労働者の実態把握を進めるべきだが、伺う。

区長 労働行政は国や都の責任で行われ、厚生労働省の調査で網羅的な実態把握が行われている。外国人の生活や人権を守ることは区の重要な施策であるが、区として実態把握は行わない。

《用語解説》

- ※1 46沿道まちづくり協議会 都市計画道路「補助第46号線」の整備に合わせて、地域にふさわしいまちづくりを進めるために地域住民が中心となって設立した協議会。
- ※2 オープンハウス形式 区が地域住民に向けて、都市計画や公共事業の情報を提供する場で、自由に参加・質問ができる説明会等の形式。
- ※3 西小山街づくり協議会 災害に強く賑わいと潤いのあるまちづくりを住民主体で進めるために、地域住民が中心となって設立した協議会。
- ※4 コード化点字ブロック 従来の点字ブロックに情報コードを付加し、視覚障害者など多くの人に、より詳細な情報を提供できるようにしたもの。
- ※5 デフリンピック 聴覚障害者(ろう者)を対象とした国際的な総合スポーツ大会。東京2025デフリンピックは2025年11月15日～26日に開催され、駒沢オリンピック公園でも、陸上競技やハンドボール、バレーボールなどの競技が行われる。
- ※6 緑被率 一定地域の中で、上空から見て芝や樹冠など緑で地上が覆われた面積が占める割合。
- ※7 空襲記 目黒区民である内藤政雄氏(故人)が戦時中の空襲体験を記した手記。家族への思いと地域の記録が綴られ、平和の大切さを伝える資料。
- ※8 公契約条例 自治体が発注する公共工事や業務委託などの契約に関して、労働者の賃金や労働条件の最低基準を定める条例。

9月5日

社会保障を持続可能にする 地域包括ケアシステムの構築を



上田 みのり 議員

スケッター(※9)は現場の救世主

問 介護・福祉現場で人手不足が深刻化する背景には、専門職の賃金水準の低さや業務負担の大きさがある。先進的に有償ボランティアマッチング事業に取り組む意図について伺う。

区長 人手不足を補い、専門職が本来のケアに集中できる環境を整えとともに、地域の多様な人材が本事業を通

じ介護・福祉の現場と接点を持つことで、関心や参加の広がりを促していく。

問 区はこの事業を通じて、どのような介護・福祉現場の実現を目指すのか。

区長 介護する人が時間的・精神的ゆとりを持ち、介護を受ける人やその家族も納得感や安心感を得ることのできる環境を実現していきたい。

分断にNO！安全で心地よく 中小企業が発展するめぐろ



こいで まあり 議員

外国人への生活マナーのお知らせ

問 区の外国人住民は1万1,881人、全体の約4.2%を占める。出身国・地域の上位は中国・韓国・米国・台湾である。ゴミ捨てルールや犬のお散歩マナーの多言語対応はどうなっているか。

区長 ゴミ捨てルールについては、区公式ウェブサイトで多言語対応しており、英語・中国語・ハングル版のパンフレットを配布している。また、散歩マナーについては、看板のほか、チラシ、リーフレット等、さまざまな広報媒体で多言語表記を検討していく。

塾の街？ 自由が丘 夜の交通安全

問 自由が丘駅周辺には中学受験用の塾が密集し、夜間に多くの子どもが通塾する。子どもたちの交通安全対策と

して区ができることはないか。商店街の街路灯への補助金を増額できないか。

区長 それぞれの塾が運営の中で子どもたちの安全・安心を守っていくべきである。商店街は、不特定多数の方が通行するため、街路灯へは物価高騰対策の補正予算を計上し、支援している。

中小企業の事業承継支援

問 黒字でありながら廃業する中小企業が多いと聞く。特に若い世代に対して、「事業承継」という起業以外の選択肢があることを、セミナー等でお知らせできないか。

区長 区では創業を支援する「実践めぐろ創業塾」を実施している。事業承継について広く伝えることは重要である。周知方法について検討していく。

打つ手なし?厳しい民泊規制の影で 増える合法「戸建て旅館」



白川 愛 議員

住環境を脅かす戸建て旅館

問 区は条例で民泊営業日数を規制しているが、実際には近隣への周知義務もなく、戸建て旅館が旅館業法の許可を得て見た目も同じ一般住宅と隣り合い昼夜を問わず365日稼働している。このような現状をこのまま何もせず見過ごすつもりなのか、区の見解を問う。

区長 旅館業法の許可申請時に近隣住民への周知等について助言・指導を行っている。また、フロント業務の代替として、ビデオカメラによる宿泊者確認や従業員による緊急時対応体制の整備を求めている。区としては、法制度や用途地域の枠組みの中で、地域住民と共に考え、取り組んでいく。

ふるさと納税による財源流出を逆手に 新たな制度導入を



自由民主党目黒区議団・区民の会 岸 大介 議員

問 「指定団体への寄付制度」(※10)を新設し、同じ制度で攻めに転じよ。嘆く前に他区を見習え。人員不足なら外部専門人材の登用も念頭に。

区長 この寄付制度は、区民にメリットがある一方で課題も多い。他自治体の事例や制度運用の実態を参考にしながら、実施の可能性について検討する。

問 動物愛護推進基金は寄付金を原資とした公金である以上、恣意的利用は許されない。寄付者の意向、関連団体の意見を聞き、まずは区の動物愛護の考えを整理されたい。

区長 獣医師会や愛護団体と意見交換し、動物の生命尊重を目的に、傷病動物の治療費助成事業を開始予定である。

国民健康保険料の収納率向上と 制度の公平性確保について



めぐろの未来をつくる会
(無所属・国民・維新) 上田 あや 議員

国民健康保険料収納率向上について

問 外国籍加入者の国保滞納情報を、在留資格の更新・変更審査に反映させる制度など、収納率向上に資する仕組みについて、区の方針を伺う。

区長 区は人権と多様性を尊重し、誰一人取り残さない地域社会の実現を目指している。外国籍の方に対する新た

な制度の導入には、慎重な対応が必要と考える。

公平性確保について

問 国保滞納分を一般会計で補填^{ほてん}している現状について、区の考えを伺う。

区長 全ての被保険者に対して、制度理解促進に努めるとともに、丁寧な取り組みで適切な収納に結び付けていく。

気候変動で頻発する災害から 区民を守り抜け！



公明党目黒区議団 川原 のぶあき 議員

災害級の暑さから区民を守る対策を

問 熱中症のリスクが高い低所得世帯向けに新たなエアコン設置費助成制度の創設を検討すべき時が来たと思うが見解を伺う。

区長 エアコン購入・設置費に対する助成制度を検討するなど、熱中症リスクの高い低所得世帯への支援を一層充実させていく。

蛇崩川内水氾濫^{はんらん}(※11)を防ぐ対策を

問 再発防止に向けて、都と連携し、下水道の処理能力強化や一時貯留施設を設置すべきと考えるが見解を伺う。

区長 地元からの要望も踏まえ、隣接する世田谷区と連携し、引き続き、東京都下水道局に対して蛇崩川周辺の浸水被害を軽減する短期的および長期的な対策強化を強く求めている。

目黒区民センター 今後の再開発と展望



自由民主党目黒区議団・区民の会 田島 けんじ 議員

PFI方式(※12)による整備事業の中止

問 当初のプロポーザル方式(※13)による整備事業が中止となった経緯を踏まえ、再検討における課題認識を問う。

区長 当初の条件では事業が実施に至らなかった要因を検証し、区有施設全体を捉えた上で、見直し方針と並行し、コンセプトの再確認、必要な機能・規模・事業手法などを改めて検討する。

官民連携の新たな手法の導入

問 PFI方式の公募型プロポーザル以外にもLABV方式(※14)など民間と共同して資金を活用できる手法の選択が必要ではないか。

区長 他自治体の事例を調査・研究し、検証結果を踏まえて、最適な整備手法を総合的に判断する。

※9 スケッター(Sketter) 民間事業者が提供する、介護施設とサポートしたい地域住民をつなぐマッチングサービス。無資格・未経験でもスマホで簡単に登録・応募が可能で、配膳・掃除・話し相手・レクリエーション補助など、身体介助を伴わない業務を中心に誰もが気軽に介護に関われる仕組みを目指す。

※10 指定団体への寄付制度 ふるさと納税の形態のひとつであり、自治体への寄付金の一部を、NPO法人、学校法人、公益団体など、寄付者が希望する団体に対する補助金として充てる仕組み。

※11 内水氾濫 大雨によって下水道等の排水が追いつかず、地表に雨水が溜まって浸水する現象。河川の堤防が決壊して水が溢れる「外水氾濫」とは異なり、都市部の排水能力不足が原因で起こる水害。

※12 PFI(Private Finance Initiative)方式 民間資金やノウハウを活用して、公共施設の整備・運営を行う手法。行政の財政負担を軽減し、効率的なサービス提供を進めることができる。

※13 プロポーザル方式 区が業務を委託する際に、広く事業者を募集し、提案内容を比較して最も適した事業者を選ぶ方法。価格だけでなく、企画の内容や実績なども評価して決定するため、質の高いサービスが期待できる。

※14 LABV(Local Asset Backed Vehicle)方式 自治体が土地などの資産を出資し、民間が資金を出して官民共同事業体を設立する手法。地域資産を生かし、複数の開発を連鎖的に進めることができる。

決算特別委員会 討論要旨 ～令和6年度一般会計歳入歳出決算～



インターネット議会中継の「令和7年決算特別委員会」から、審査の様子が動画で視聴できます。
「令和7年第3回定例会」の「9月30日本会議」からは、委員長報告と討論、議決の動画が視聴できます。

●9月8日 委員長・副委員長の互選

かいでん和弘委員長、橋本しょうへい副委員長が選出されました。

●9月17日～9月25日 議案審査 ()は議案番号

一般会計(第60号)/国民健康保険特別会計(第61号)/後期高齢者医療特別会計(第62号)/介護保険特別会計(第63号)

●9月30日 委員長報告、討論、議決(議決結果は 6面)

本会議で、かいでん和弘委員長が決算特別委員会で審査した経過と結果を報告し、各会派等の代表9人が、決算の認定に対し、賛成・反対の立場で討論を行いました。その後、採決が行われ令和6年度決算が認定されました。



橋本しょうへい 副委員長 かいでん和弘 委員長

反対

物価高の中で区民生活支援を欠いた 決算に反対

日本共産党目黒区議団 松嶋 祐一郎 議員

令和6年度一般会計決算認定に反対する。物価高騰で区民生活が厳しい中、区は基金を積み増しつつ、暮らしや営業の現場への支援は不足した。生活保護の独自加算を行わず、介護や国保料負担も放置した。家賃補助も限定的で、安心して住み続ける仕組みは不十分だ。学校施設更新は必要だが費用は巨額であり、自由が丘や中目黒の大型再

開発はコストの上振れと需要の不確実性もあり凍結を含め見直すべきだ。朝の学童での朝食提供、学用品費無償化も遅れている。学校トイレへの生理用品配備などジェンダー平等施策も進んでいない。今回の豪雨では豪雨対策や災害見舞金の周知も不十分であった。区民の暮らしを第一に据えた運営への転換を強く求める。

賛成

財政の持続可能性は、「未来の課題」ではなく 「現在の課題」

立憲民主・目黒フォーラム 山本 ひろこ 議員

令和6年度は、物価高騰対策や給食費補填、子育て・福祉・教育、防災、DX推進など、区民サービスの充実により区民生活を守る施策が進められた。また基金の積み増しや、財政指標が一定範囲に収まったことも健全な運営努力として評価する。

一方で、令和7年度からは既に財政赤字が見込まれ、特別区債や基金取り崩

しに依存せざるを得ない状況である。施設更新や社会保障費の増加も避けられず、財政の持続可能性は、もはや「将来の課題」ではなく「現在の課題」である。

将来世代に負担を先送りせず、持続可能な財政運営を実現するための「実効性ある取り組み」を進めることを強く要望し、決算に賛成する。

賛成

区民を守る水防態勢の強化と未来のための 行財政運営を

自由民主党目黒区議団・区民の会 高島 なおこ 議員

まずは記録的な豪雨被害で被害に遭われた方に、心よりお見舞い申し上げる。目黒区議会はBCP態勢で被災者支援、被害箇所の原因究明、河川暗渠の水防態勢の強化に全力で取り組む。所管を超えた全庁的な迅速対応を求めるとともに、再発防止に向けた豪雨対策の見直しを要望する。

区税収入が増え、積立基金は1,046

億円に上るなど、目黒区の財政の健全性は堅調に維持されており、評価する。だが区有施設の更新、社会保障費の増大により、今後は厳しさを増す一途である。

次世代に、明るい目黒区の未来を引き継ぐため、限られた財源を効果的に活用し、健全な行財政運営を行うことを要望し、賛成する。

賛成

人的資本を最大活用し、予防とリスク管理に 注力した行財政運営を！

上田 みのり 議員

人的資本であるスペシャリストを最大活用し、「行政がやるべきこと」、「行政にしかできないこと」に集中し、主語のぶれない、区民サービスの量ではない

質的向上をすること、また、防災だけでなく行財政運営も、より一層の危機感を持って取り組むことを強く要望する。

賛成

健全な財政運営で希望ある未来を

めぐろの未来をつくる会(無所属・国民・維新) 上田 あや 議員

本決算審査では財政健全化と生活向上を柱に、多面的に検証した。

総括においては、バックカスティングの導入を踏まえ、基金積み立てや契約事務の改善を求めた。

歳入においては財調交付金の都区配分見直しを指摘した。

その他、介護人材確保、駒場国有地活用、ヤングケアラー支援、部活動の

地域移行、別居親の学校行事への参加、不登校支援、さんまバス活用、防犯カメラ整備、学童保育クラブの安全性向上、緊急医療救護所の整備、住区住民会議への補助金等を取り上げた。

介護保険会計においては基金処理や在宅支援の強化を求めた。

以上の事項を来年度予算と運営に反映することを期待し、賛成する。

賛成

何があっても心配しなくていい！ 誰もが安全で心地よいめぐろへ

こいで まあり 議員

使わなかった予算「不用額」が3.7%と過去5年で最低水準となり評価する。積立基金総額は1,000億円を超え、特別区債は100億円を切った。財務体質向上を好機と捉え、良い人材を確保し維

持するための投資の強化や、雨水を通す「透水性アスファルト」の更なる活用による都市水害対策など、積極財政で安心・快適な地域環境の構築を望む。

賛成

令和6年度決算に賛成

白川 愛 議員

財務情報システム刷新や子育て支援の成果は評価する。一方、都立児相誘致での区の関与不足、契約事務や職員リテラシー向上、データ利活用、新たな地域課題対応や公共施設運営の指定管

理者依存には課題がある。今後はリスク管理強化、区民・利用者の声の丁寧な聴取、投票環境整備、公共施設長寿命化、災害対応支援の強化を求める。

賛成

区民の声を力に、安心・安全・命を守る未来を 切り拓け！

公明党目黒区議団 はま よう子 議員

災害の激甚化、物価高騰、気候変動など、区民は多くの不安に直面している。区は、地域防災力強化、孤独・孤立を防ぐ見守り体制の充実、部署横断的な連携を図りながら、区民に寄り添った切れ目のない支援に取り組むことを要望する。介護・福祉・保育現場等への物価高騰対策など、前進が見られる点は評価できる。今後は、区民の声を丁寧

に聞き取り、現場の実情に即した施策とするとともに、集中豪雨への抜本的対策、安定財源の確保、将来を見据えた投資と事業効果の検証を進めるべきである。さらに、戦後80年の節目として平和継承事業を実効性あるものへ発展させる必要がある。誰一人取り残さない目黒の実現に全力を尽くすことを強く要望し、本決算に賛成する。

賛成

地域人材を生かし、 人と人とのつながりを大切にするまちへ

増茂 しのぶ 議員

高齢者と若者の交流を生む異世代ホームシェアや住宅支援を進め、地域人材を生かすまちづくりを推進せよ。樹木や公園整備への予算を増やし、緑豊かな環境を整えよ。教育面ではエデュ

ケーション・アシスタントの丁寧なマッチングと研修で学級担任の負担を軽減せよ。高校受験での合理的配慮は生徒・保護者へ確実に情報提供せよ。

委員会の主な議題(令和7年7月～9月)

 会議録検索システム
本会議や委員会の会議録を閲覧・検索できます。

常任委員会

◆ 企画総務委員会

議案審査と陳情審査の議決結果と賛否

6面

- 7月9日(水)

 - 令和8年新年のつどいの開催
 - 令和6年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況
 - 契約報告(7件)
 - 目黒区登録業者の指名停止措置
 - 令和7年6月22日執行東京都議会議員選挙の結果

■8月5日(火)

 - 目黒区LINE公式アカウントの障害の内容と対応
 - 訴訟事件の報告(2件)
 - 目黒区男女平等・共同参画及び性の多様性の尊重を推進する計画の改定
 - 契約報告(2件)
 - 目黒区登録業者の指名停止措置
- 実施計画事業「避難所生活課題に対する備えの充実」の計画前倒し等
 - 災害対策(帰宅困難者対策)としての循環型トイレの設置
 - 令和7年度感震ブレーカーアダプター無償配布事業の実施
 - 災害時トイレトラックのパッケージデザインの区民投票等
 - 令和7年7月10日・11日の大雨対応
 - 令和7年7月20日執行参議院議員選挙の結果

■8月19日(火)

 - 議案審査

■9月9日(火)

 - 議案審査
 - 令和7年度都区財政調整当初算定結果
 - 令和7年度区政功労者表彰式の概要
- 訴訟事件の判決(2件)
 - 事故の発生
 - 人権に関する意識調査の実施
 - 契約報告(6件)
 - 目黒区国民保護計画の変更
 - 令和7年度災害対策本部会議訓練の実施
 - 土砂災害特別警戒区域の指定解除

■9月10日(水)

 - 陳情審査

■9月11日(木)

 - 議案審査

◆ 生活福祉委員会

- 7月9日(水)

 - 令和6年度公益財団法人の決算報告
 - 目黒区芸術文化振興財団／目黒区国際交流協会
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(区民生活部)
 - 目黒区立住区会議室／目黒区区民斎場
 - 特別区民税・都民税 森林環境税税額変更通知書の記載漏れ
 - 定額減税補足給付金(不足額給付)の実施
 - 訴訟事件の結果
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(産業経済部)
 - 目黒区中小企業センター及び勤労福祉会館
 - 田道ふれあい館改修工事に伴う利用制限
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(文化・スポーツ部)
 - 目黒区文化ホール及び目黒区美術館
 - Meguro Dance Connection(メグロ ダンス コネクション)の実施及び参加者募集
 - 目黒区民センタープール(屋内プール)の臨時休場
 - トップアスリート交流イベントの開催
 - eスポーツ体験イベントの開催
 - 令和7年度敬老のつどいの開催
- 令和6年度指定管理者運営評価結果(健康福祉部)
 - 目黒区立高齢福祉施設／目黒区立障害福祉施設

■8月5日(火)

 - 第62回目黒区商工まつり(目黒リバーサイドフェスティバル2025)の開催
 - 「オクトーバー・ランアンドウォーク」における目黒区民限定イベントの開催
 - 第23回めぐろスポーツまつりの開催
 - 中根住区センター構成施設の臨時休館
 - 令和6年度目黒区保健福祉サービス苦情調整委員運用状況報告
 - 目黒区障害者計画策定に関する調査の実施
 - 東京都の児童発達支援等利用支援事業拡充に係る区の対応
 - 健康づくり調査の実施
 - 特別区区民葬儀における助成制度の創設

■9月9日(火)

 - 議案審査
 - 令和7年第2回臨海部広域斎場組合議会定例会における議決結果等
- 令和7年第1回東京都後期高齢者医療広域連合議会臨時会における議決結果等
 - 物価高対応等融資支援金の給付
 - 区公式ウェブサイトからの個人情報漏洩
 - 「目黒区スポーツ推進計画」改定素案
 - 令和6年度目黒区立スポーツ施設指定管理者運営評価結果
 - 目黒区立スポーツ施設の教室事業・交流会事業における参加費の上限額の改定
 - ダンスを活用した介護予防・フレイル予防事業(「シニア青春ダンス講座」の実施結果及び「めぐろ区民インストラクター」の育成)
 - 目黒区障害者計画策定に関する調査の宛先誤り

■9月10日(水)

 - 陳情審査
 - 動物愛護推進基金による傷病動物への治療費助成事業の試行等
 - 子どものインフルエンザ任意予防接種費用助成の拡充

◆ 都市環境委員会

- 7月9日(水)

 - 中目黒駅前北地区における都市計画の方向性
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(都市整備部)
 - 目黒区立自転車等駐車場(グループA／グループB)／ポニー園／駒場公園茶室・和室／駒場野公園デイキャンプ場／区営住宅等
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(環境清掃部)
 - 目黒区エコプラザ
 - 目黒区深沢第二区民農園の土地の返還
 - 工事報告(2件)

■8月5日(火)

 - 令和7年7月10日・11日の大雨対応
 - 東京における都市計画道路の整備方針(仮称)中間のまとめ
- 祐天寺駅前広場の再整備(案)の説明会の結果と今後の予定
 - 登録制自転車置場の登録手数料改定
 - 令和7年度 地籍調査事業
 - 三田公園リノベーション工事整備計画(案)
 - 呑川柿の木坂支流緑道リノベーション工事整備計画(案)
 - 通園・通学路等の交通安全対策の取組状況
 - 目黒区耐震フェアの開催

■9月9日(火)

 - 議案審査
 - 都市計画(高度地区・地区計画)の変更(原案)
 - 相続登記義務化の相談事業の実施
 - 自由が丘東地区第一種市街地再開発事業に関する都市計画(案)の縦覧等の結果と今後の進め方
- 自由が丘東地区地区計画の地区整備計画が定められた区域内における建築物の制限に関する条例制定の考え方
 - 中目黒駅前北地区第一種市街地再開発事業に関する都市計画(原案の案)
 - 工事報告
 - 工事報告(1件)
 - 区営住宅の入居者募集

■9月10日(水)

 - 陳情審査
 - 「令和7年度版めぐろの環境(環境報告書)」の発行
 - 目黒区エコプラザの臨時開館
 - 目黒区指定喫煙所の指定
 - 令和6年度目黒区のごみ量と資源回収量

◆ 文教・子ども委員会

- 7月2日(水)

【視察】東山中学校、烏森小学校

■7月9日(水)

 - 菅刈公園を活用した新たな子どもの居場所づくりに向けた検討の方向性
 - 区立学校・園及び児童館・学童保育クラブ等における熱中症特別警戒アラート及び東京暑さ情報の発表時の対応
 - 小学校ハヶ岳自然宿泊体験教室事業企画・運営業務委託に係る事業者公募の実施
 - 区立こども園における個人情報の漏えい事故
 - 個人情報記載された書類の紛失
 - 夏休み子どもの居場所づくり事業

■8月5日(火)

 - 令和8年度隣接中学校希望入学制度の実施
- 令和7年度めぐろ区民キャンパス構成施設の臨時休館及び付帯駐車場の臨時休業
 - 目黒区地域子育てふれあいひろば及び子どもの居場所創設事業整備・運営事業者公募に係る選定結果
 - 児童館における休館日の変更
 - こども誰でも通園制度の試行実施
 - ひもんや保育園・第三ひもんや保育園園民営化に伴う保育園整備・運営事業者公募要項の概要

■8月18日(月)

【視察】ハヶ岳林間学園

■9月9日(火)

 - 議案審査
 - 令和8年度区立幼稚園及びこども園の園児募集
- 目黒南中学校・目黒西中学校新校舎建設の入札不調に伴う工期延長
 - 令和7年度目黒区学習状況調査結果の概要
 - 令和7年度全国学力・学習状況調査結果の概要
 - 令和8年度学校運営協議会設置校・園の選定(案)
 - 児童育成手当における所得制限額の引き上げ
 - こども家庭センター地域子育てふれあいひろば事業委託事業者公募に係る選定結果

■9月10日(水)

 - 陳情審査
 - 令和6年度指定管理者運営評価結果(子ども若者部)
 - 母子生活支援施設
 - 向原住区センター児童館等の運営委託事業者公募
 - 保育施設の利用に関する事項の見直し

議会運営委員会

- 7月30日(水)

 - 目黒区におけるハラスメント防止指針の運用マニュアル(たたき台)について
 - 議会改革の検討事項について
 - 政務活動費申し合わせ事項の見直しについて

■8月5日(火)

 - 令和7年第2回臨時会の招集について
 - 提出予定議案について
 - 会期について
 - 政務活動費収支報告書に係る議長の調査結果について

■8月18日(月)

 - 提出予定議案について
 - 令和7年第2回臨時会の進行について

■8月19日(火)

 - 議事日程及び進行順序について
 - 討論通告について

■8月21日(木)

 - 令和7年第3回定例会の招集について
 - 提出予定議案について
 - 会期及び会期中の日程について
 - 議会運営委員会に提案する意見書等について
 - 一般質問の通告期限について
 - 請願・陳情について
 - 決算特別委員会の設置及び正副委員長の選出について
- 本会議における討論通告書の提出期限について
 - 令和7年度目黒区各会計補正予算(第1号)案について
 - 令和7年度都区財政調整当初算定結果について
 - 災害用伝言ダイヤル(171)による安否情報把握訓練について
 - 視察報告書の公表及び共有について(案)
 - SideBooks!における委員会資料等の事前提供について(案)

■8月29日(金)

 - 陳情について
 - 一般質問の順序について
 - 令和7年度区政功労者表彰式の概要について
 - SideBooks!における委員会資料の事前提供について(暫定案)
 - 標準市議会傍聴規則の一部改正について

■9月4日(木)

 - 議事日程及び進行順序について
 - 委員会開催予定について
 - 意見書(案)について
 - 諮問(人権擁護委員候補者の推薦)について
 - 決算特別委員会の正副委員長の候補者について
 - SideBooks!における委員会資料の事前提供について(暫定案)
 - 政務活動費に係る日程について

■9月8日(月)

 - 陳情審査
 - 追加提出議案について
 - 諮問(人権擁護委員候補者の推薦)に対する賛否について
- 議事日程及び進行順序について
 - 意見書(案)について
 - 令和7年度目黒区一般会計補正予算(第2号)案について
 - 令和8年度行財政運営基本方針について
 - 令和8年度当初予算編成日程について
 - 令和6年度特別区・目黒区普通会計決算について
 - 目黒区財務書類(令和6年度決算)について
 - 政務活動費収支報告書に係る議長の調査結果について

■9月25日(木)

 - 追加提出議案について(区長提出)
 - 追加提出議案について(議員提出)
 - 意見書(案)の賛否について

■9月29日(月)

 - 委員長会の開催の見直しについて(案)
 - 電子表決の実施について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の運用マニュアル(たたき台)について

■9月30日(火)

 - 追加提出議案に対する賛否について
 - 討論通告について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 令和7年度国内友好都市等との議会交流について(案)

特別委員会

◆ 施設更新・公民連携等調査特別委員会

- 7月11日(金)

 - 大塚製菓株式会社との連携協定の締結
 - 新たな目黒区民センター等整備・運営事業の再検討の進め方及び令和7年度からの取組事項
- 7月25日(金)

 - 目黒区立鷹番小学校等複合施設基本設計素案

■8月8日(金)

 - めぐろ学校サポートセンター施設を活用した常設仮校舎基本設計案に係る住民説明会の実施結果
- 8月22日(金)

 - 公共施設等マネジメントの推進に向けた基本的な考え方
 - めぐろ歴史資料館の令和8年度以降の事業展開

■9月12日(金)

 - 陳情審査

第2回臨時会

◆議案の議決結果と各会派の賛否

各議案の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対、退：退席

審査した委員会	議案番号	議案名等	概要	自民9人	未来7人	公明5人	立目4人	共産4人	無(50音順)各一人				結果
企総	議案第46号	目黒区立向原小学校等複合施設改築工事の請負契約	目黒区議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づくもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第47号	目黒区立向原小学校等複合施設改築に伴う機械設備工事の請負契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第48号	目黒区立向原小学校等複合施設改築に伴う電気設備工事の請負契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	

第3回定例会

◆議案の議決結果と各会派の賛否

各議案の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対、退：退席

審査した委員会	議案番号等	議案名等	概要	要	自民 9人	未来 7人	公明 5人	立目 4人	共産 4人	無(50音順) 各一人	結果			
区長提出議案														
生福	議案第49号	目黒区立知的障害者グループホーム条例等の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等が改正されたため、関係する条例の整備をするもの		○	○	○	○	○	○	可決			
	議案第50号	目黒区自転車等放置防止条例の一部を改正する条例	自転車置場の登録手数料の額を引き上げるもの		○	○	○	○	×	○		×	○	○
都環	議案第51号	目黒区が管理する都市公園における移動等円滑化の基準を定める条例の一部を改正する条例	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令が改正されたため、条例を改正するもの		○	○	○	○	○	○	可決			
	議案第52号	目黒区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	医療費の助成について保護者等の基準を見直すもの		○	○	○	○	○	○		○	○	○
文教	議案第53号	目黒区立児童館条例の一部を改正する条例	児童館の休館日を改めるもの		○	○	○	○	○	○	可決			
	議案第54号	目黒区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法施行規則等の支援施設等の運営に関する基準が改正されたため、これに合わせて区の条例を整備するもの		○	○	○	○	×	○		○	○	○
	議案第55号	目黒区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例			○	○	○	○	×	○		○	○	○
企総	議案第56号	令和7年度目黒区一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に37億5,819万9千円を追加し、総額を1,460億9,855万9千円とするもの		○	○	○	○	×	○	×	○	○	
	議案第57号	令和7年度目黒区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額から1,058万7千円を減額し、総額を272億298万円とするもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第58号	令和7年度目黒区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に1億6,160万3千円を追加し、総額を84億4,447万1千円とするもの		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	議案第59号	令和7年度目黒区介護保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に5億1,806万3千円を追加し、総額を231億939万5千円とするもの		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
決特	議案第60号	令和6年度目黒区一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額1,377億 646万3,872円(前年度比3.28%増) 歳出決算額1,323億7,819万8,311円(前年度比5.16%増)		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	議案第61号	令和6年度目黒区国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額267億6,283万2,363円(前年度比0.15%増) 歳出決算額264億6,283万2,363円(前年度比0.15%増)		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	議案第62号	令和6年度目黒区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額82億1,808万1,215円(前年度比7.55%増) 歳出決算額80億7,621万2,286円(前年度比6.83%増)		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	議案第63号	令和6年度目黒区介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額222億8,590万1,222円(前年度比0.47%増) 歳出決算額217億7,920万2,754円(前年度比0.33%増)		○	○	○	○	×	○	○	○	○	
企総	議案第64号	目黒区総合庁舎空調設備改修工事の請負契約	目黒区議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条に基づくもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第65号	目黒区総合庁舎空調設備改修に伴う電気設備工事の請負契約			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第66号	目黒・恵比寿間大丸跨線橋補修及び耐震補強工事の委託契約			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第67号	令和7年度目黒区一般会計補正予算(第2号)	目黒南中学校と目黒西中学校の新しい校舎の建設工事について、債務負担行為の期間を変更するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一	議案第68号	目黒区教育委員会教育長の任命の同意について(高橋和人氏)	関根義孝氏の後任として、高橋和人氏を教育長に任命することに同意するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第69号	目黒区教育委員会委員の任命の同意について(小枝義典氏)	片山寛氏の後任として、小枝義典氏を委員に任命することに同意するもの		○	○	○	○	○	○	○	○		○
	諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について(飯塚恵美子氏)	飯塚恵美子氏を推薦することの可否を諮問するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	可として 答申	
	諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について(上田美喜子氏)	上田美喜子氏を推薦することの可否を諮問するもの		○	○	○	○	○	○	○	○		○
	諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について(富永康彦氏)	富永康彦氏を推薦することの可否を諮問するもの		○	○	○	○	○	○	○	○		○
	諮問第6号	人権擁護委員候補者の推薦について(鴻野祐子氏)	鴻野祐子氏を推薦することの可否を諮問するもの		○	○	○	○	○	○	○	○		○
議員提出議案														
一	議案第70号	障害者の地域生活を支えるための地域生活支援事業等における財政措置を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議案第71号	高齢者いきいき住宅認定制度の創設及び支援の充実を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議案第72号	東京都における多死社会を見据えた火葬の安定化を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議案第73号	蛇崩川内水氾濫に関する意見書			○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議案第74号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する意見書			○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議案第75号	選択的夫婦別氏制度(いわゆる選択的夫婦別姓制度)の着実な議論を進め、導入を求める意見書			×	○	○	○	○	×	○	×		○
	議案第76号	「こども誰でも通園制度」の本格実施にあたり、子どもの最善の利益と保育の質・安全の保障を求める意見書			×	○	×	○	○	×	○	○		○

◆陳情の議決結果と各会派の賛否

各陳情の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対、退：退席

審査した委員会	陳情番号	件名	自民9人	未来7人	公明5人	立目4人	共産4人	無(50音順)各一人				結果
生福	7第25号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
企総	7第24号	国に防衛力強化の一環として、食料安全保障を重要視することについてに関する陳情	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択
生福	7第23号	国民健康保険の区民に対する資格確認書の一斉交付に関する陳情	×	×	×	×	○	×	○	×	○	
議連	7第26号	目黒区議会議長への意見・要望等に対する回答期限に関する陳情	×	×	×	×	退	×	退	×	退	

審査した委員会	陳情番号	撤回承認した陳情
企総	● 7第 6号	「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情
都環	● 7第19号	目黒区の子どもたちの外遊び環境の充実に関する陳情

請願・陳情の受け付け

請願・陳情とは、区政に関することなどを、区議会に直接要望できる制度です。請願には区議会議員の紹介が必要です。目黒区議会では、議員の紹介のない陳情も請願と同様に扱います。

◆受け付け方法◆

令和7年第4回定例会での審査を希望する方は、締め切り日までに区議会事務局へ請願・陳情書を持参してください。郵送によるものは原則審査を行いません。

令和7年第4回定例会への請願・陳情締め切り日

11月11日(火)正午

※締め切り日以降に提出されたものは、次の本会議で審査します。



会派略称	自民：自由民主党目黒区議団・区民の会 未来：めぐろの未来をつくる会(無所属・国民・維新) 公明：公明党目黒区議団 立目：立憲民主・目黒フォーラム 共産：日本共産党目黒区議団 無：無会派
審査した委員会	企総：企画総務委員会 生福：生活福祉委員会 都環：都市環境委員会 文教：文教・子ども委員会 議連：議会運営委員会 施特：施設更新・公民連携等調査特別委員会 決特：決算特別委員会

意見書を提出しました

本文はウェブサイトの「令和7年第3回定例会 意見書」をご覧ください。



区民の皆さんの生活に関わることで、それが国や都の仕事であるため、区だけでは解決できないことがあります。このようなとき区議会は、地方自治法第99条に基づき、国会または関係行政庁(国・都など)に対して、「意見書」を提出し、問題の解決を求めます。第3回定例会では7件の意見書を提出しました。

「こども誰でも通園制度」の本格実施にあたり、 子どもの最善の利益と 保育の質・安全の保障を求める意見書

- こども誰でも通園制度において、子どもに適切な保育が提供されるよう、保育士の資格要件や配置基準を含めた制度全体の基準を引き上げること。
- 同制度が自治体や保育事業者にとって持続可能なものとなるよう、保育単価を引き上げるとともに、人件費や施設整備等にかかる基礎的経費を十分に保障する財政措置を講じること。
- 区市町村が制度を活用して地域全体の子育て環境を改善できるよう、自治体に対する補助制度を充実させるとともに、地域の実情に応じた柔軟な制度運用ができるよう、区市町村の権限と裁量を保障すること。
- こども誰でも通園制度と既存の一時預かり事業の機能や目的を再整理し、制度間の整理統合やすみ分けを行うこと。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣(こども政策)
宛て

障害者の地域生活を支えるための 地域生活支援事業等における財政措置を 求める意見書

- 障害者総合支援法に基づく「地域生活支援事業」等について、自治体の超過負担が増加しないよう、国の財源を十分に確保すること。
- 障害福祉サービス事業所等における人材の確保及び処遇改善のため、障害福祉サービス等に係る報酬の引き上げを行うこと。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣 宛て

選択的夫婦別氏制度(いわゆる選択的夫婦別姓制度) の着実な議論を進め、導入を求める意見書

- 選択的夫婦別氏制度の導入に向け、別氏を選択した夫婦の子どもの氏を取り決めるに関する議論を確実に進めること。
- 選択的夫婦別氏制度の内容や必要性、与える影響について広く国民に周知し、理解を深めるための取り組みを行うこと。
- 選択的夫婦別氏制度の速やかな導入に向け、必要な法改正を行うこと。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣 宛て

高齢者いきいき住宅認定制度の 創設及び支援の充実を求める意見書

- 東京都独自の「高齢者いきいき住宅認定制度」を早期に創設すること。
- 認定制度に基づく住宅整備を推進するため、補助等の支援を講じること。
- 認定制度の創設後は、事業者・都民に対して周知を徹底すること。

東京都知事 宛て

蛇崩川内水氾濫に関する意見書

- 蛇崩川内水氾濫の発生原因(蛇崩川幹線リニューアル工事との因果関係を含む)を調査し、地域住民に説明すること。
- 再発防止のため一時貯留施設等を整備するなど、対策を講じること。

東京都知事 宛て

固定資産税及び都市計画税の 軽減措置の継続に関する意見書

- 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
- 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置
- 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

東京都知事 宛て

東京都における多死社会を見据えた 火葬の安定化を求める意見書

目黒区議会は東京都に対し、多死社会を見据えて、都内の火葬の安定化のために、現在の民営火葬場に総括原価方式の導入や、火葬料金の上限額を設定するなど条例を制定し、適正化を推進するよう強く要望します。あわせて、火葬場経営の公益性・非営利性が確保されるよう、国と連携して適切に指導・監督することを求めます。

東京都知事 宛て

審査した委員会	陳情番号	継続審査とした陳情
都環	7第28号	都立林試の森公園へのドッグラン設置に関する陳情
	7第29号	路上喫煙禁止区域の拡大および過料制度導入に関する陳情
	7第14号	学習者の声を教育政策に反映させることを求める陳情
	7第22号	統合新校が、統合前より更に、子どもの「人格の完成」に資する学校であるために、子どもたちへのアンケートや保健室やスクールカウンセラーなどへの聴き取りを実施して「困りごと」を発見し、どんな小さなことでも対策を講ずることを求める陳情
文教	7第27号	目黒区の小中学校の学用品無償化を求める陳情
	7第10号	区民センター再開発について、「目黒区美術館の保存」も含めた幅広い可能性を検討することを求める陳情
施特	7第 9号	「めぐろかがやきプロジェクト 新たな目黒区民センター等整備・運営事業 現在の公募条件での事業実施を中止する」を受けて区民参加で計画の再検討・見直しをすることを求める陳情
	7第11号	「新たな目黒区民センター等整備・運営事業」再検討に関する陳情
	7第16号	目黒区美術館の建物を壊すという区の方方向性に反対する陳情
	7第21号	目黒区民センター再開発の再検討・見直し作業の中に、他区や地方で建物保存して再整備に取り組んだ例を行政として、議員も含め見学・調査して、反映を求める陳情
	7第 5号	現在の目黒区民センター再開発計画ではなく別の案の採用を求める陳情
	7第13号	区民センター再開発について、他地域も含めた目黒区全体構想(ランドデザイン)を提示することを求める陳情

令和7年第4回定例会の予定

会期：11/20～12/4

日	月	火	水	木	金	土
16	17	18	19	20 議会運営 本会議 (一般質問)	21 本会議 (一般質問)	22
23	24 振替休日	25 議会運営 本会議 (議案付託)	26 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	27 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	28 施設更新・公民連携等調査	29
30	12/1	2	3	4 議会運営 本会議 (議案議決)	◎：委員会 特：特別委員会 ●：ライブ中継	

- 本会議は午後1時、委員会は午前10時に開会予定です。詳しくはウェブサイトでご確認ください。
- 傍聴は、当日、目黒区総合庁舎本館5階の区議会事務局で受け付けています。
- 本会議は、インターネットでライブ中継●●をご覧ください。
- 録画映像は、ライブ中継終了後、およそ1週間後から視聴できます。



▲傍聴



どなたでも議会の様子をご覧いただけます

会議の傍聴は予約不要です。当日、5階区議会事務局 受付までお越しください。

本会議(定例会・臨時会)

定例会は年4回、2月、6月、9月、11月に開催されます。

委員会

毎月、常任委員会や議会運営委員会、特別委員会が開催されます。

議員が実際に質疑する様子など、現場の雰囲気を感じられるよ。



◆議会の様子はインターネット議会中継でも
議会の様子(本会議、予算特別委員会、決算特別委員会)は、
インターネットでライブ中継しています。

目黒区議会議会中継
※録画映像もあります



画面イメージ

NEW!! インターネット議会中継でライブ字幕が始まります

目黒区手話言語条例の制定を受け、情報保障の取り組みの一つとして、第4回定例会からインターネット議会中継にライブ字幕を導入します。

映像が拡大され、字幕表示も見やすくなる「映像拡大表示」機能や、『早く』『遅く』を選んで、字幕の表示タイミングを調整できる機能があります



ライブ字幕のポイント

- ◆発言内容を、音声認識でリアルタイムに字幕表示
※音声認識による自動生成字幕のため、一部誤変換が生じることがあります
- ◆映像の枠外に字幕が付くので、画面の見やすさはそのままに



議員写真展を開催します ～平和(peace)～

今年は戦後80年の節目の年です。「平和(peace)」をテーマに、作品を展示します。第4回定例会期間中は、自由にご覧になれますので、お気軽にお立ち寄りください。

開催期間：令和7年11月20日(木)～
12月4日(木) 10:00～16:00
(初日は12:00から、最終日は15:00まで 土・日・祝日を除く)

会場：目黒区総合庁舎5階区議会第1会議室
主催：目黒区議会議員芸術文化会



区議会から区に対し、9月11日の大雨に関する緊急要望を行いました



令和7年9月11日の記録的大雨対応に関して、区が9月15日に危機管理対策本部を設置したことに伴い、9月16日に目黒区議会災害等対策会議を設置しました。

災害等対策会議では、区内の被害状況や区の態勢についての情報共有を行う

とともに、被災された方々に対する支援などについて協議し、区議会から区に対して、事業者等の再建に向けた支援などに関する緊急要望を行いました。

目黒区議会からの情報を発信中！



区議会ウェブサイト



目黒区議会
議会中継



区議会だより
音声版



区公式X (旧Twitter)



区LINE公式
広報メニュー
区議会だより



めぐろ区議会だよりは、区ウェブサイトから音声で聞くことができるほか、視覚障害などがあるかたのためのデージー版もあります。詳細は障害者支援課支援サービス係(☎5722-9846、☎3715-4424)へ



再生紙を
使用しています

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



環境にやさしい
植物油インキを
使用しています



見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています